

あいさつ



愛西市議会議長
近藤 武

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。年頭にあたり、市議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。また、日頃から議会運営に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、パリにて夏季オリンピック・パラリンピックが開催されました。特にオリンピックにおいて、日本は金・銀・銅を合わせて45個のメダルを獲得し、海外で開催された五輪では過去最高となりました。選手の高水準な努力と輝かしい活躍に多くの人が感動と勇気を与えられました。

一方で、昨年元旦に発生した能登半島地震をはじめ、猛暑や集中豪雨など、地域住民の安全を脅かす自然災害が相次いで発生しました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



愛西市長
日永 貴章

あけましておめでとございます。皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、市政に対し格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報の発表、8月の台風10号など全国的に大きな災害が発生するなか、愛知県との合同で津波・地震防災訓練を実施し、地域の防災力の向上と、関係機関との連携強化に努めました。また各地域で開催された祭りや催事等に参加し、改めて市民を始め市内外を問わず多くの方々を持つ活力こそが市のまちづくりを支える底力であり未来につながる原動力であると実感しております。改めて皆様のご尽力に対し、深く敬意を表します。

さて、令和7年度は、市制施行20周年の節目にあたる年でもあります。今日の発展を築いた先人の輝かしい歴史を振り返るとともに、さらなる発展に向け市民の皆様と共に次の一歩を踏み出していかねばなりません。

全国的に急激に人口減少が進行し、様々な課

題が顕在化する中、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を行うほか、住み慣れた地域で誰もが健康で社会参加できるよう、高齢者等の移動支援や見守り支援の充実を図ってまいりました。また市民の皆様にはこの地域に愛着・誇りを、市外の方には関心・好感を抱いていただけるよう中学生体験学習事業やシティブロモーションの取組をスタートしました。

市の魅力発信・農業振興の一翼を担う「道の駅ふれあいの里H.A.S.U.パーク」について、今年4月に農産物直売所が先行してオープンします。ぜひ足をお運びください。

今後とも、持続可能な愛西市に向けて、産学官の連携や農業振興、企業誘致、鉄道駅周辺の市街地整備の取組も欠かせません。本市の将来像であります「ひと・自然・愛があふれるまち」の実現に向け、より一層の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとって健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

この地方におきましても、今後発生が予測される南海トラフ地震等への対応は重要な課題の一つとなります。

この自然災害の恐ろしさを改めて実感し、防災、減災への取組を一層強化しなければならぬと感じております。

そのほか、本市においては、教育や福祉などの多岐にわたる課題が山積しております。今後ともより一層、市民の皆様の声に耳を傾けご期待に応えられるよう、執行部と知恵を出し合い、市民の皆様が安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指して、議員一同邁進してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆様方にとって幸多き一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。